



(公財) 長崎平和推進協会 国際交流部会主催



国際交流のつどい

■日 時 令和8年9月12日(土) 10時00分～11時30分

■場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館地下2階 交流ラウンジ
長崎市平野町7-8

■講 師 モハメド サラヘディン (スーダン出身)

長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科



■演 題 スーダンから長崎へ

— 困難を乗り越える力、希望、そして平和から学ぶこと —

スーダンは、豊かな歴史・文化・多様性を誇る国である一方、紛争による深刻な苦しみも経験してきました。本講演では、私の祖国スーダンを紹介するとともに、長崎で暮らすスーダン人としての経験をお話します。また、戦争が地域社会、教育、そして医療・健康にどのような影響を及ぼすのかについて考えます。さらに、長崎が世界に発信し続ける平和のメッセージに学びながら、対話、相互理解、そして国際的な友情が、より平和な未来を築くためにいかに重要であるかについてお話します。

■言 語 英 語 (日本語への逐次通訳あり)

■部会長からのメッセージ

9月の講師は、スーダン出身のモハメド・サラヘディンさんです。現在、長崎大学で研究に取り組む傍ら、長崎で生活されています。豊かな歴史と文化、多様な民族が共に暮らす祖国スーダンの魅力をご紹介いただくとともに、紛争が人々の暮らしや教育、医療・健康に与える影響について、ご自身の経験を交えながらお話しいただきます。さらに、長崎で学んだ平和の理念をもとに、対話と相互理解、国際的な友情が築く平和な未来への思いを語っていただきます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

※荒天時は中止することがあります。荒天時は協会のホームページをご確認ください。

入場料無料・申し込みは不要です。



お問い合わせ

電話 095-844-9922

(公財) 長崎平和推進協会 (陣川・池園)

